

# 2 エルサルバドルの少女ヘスース

名前

組

番

得点

次の文章を読んで、下の問いに答えなさい。

四年後の秋、私は二人の結婚式に招かれた。式が遅くなったのは、結婚費用がたまるまで時間がかかったからだ。晴れの日の会場は、二人がローンで買った共同住宅の一角。一間だけの会場には、たくさんの友人や親類が集まった。純白のウエディングドレスを着たヘスースは笑顔でいっぱい、参列者からの祝福の言葉に、本当に幸せそうだ。

式が終わった翌日、私はこれから新しい生活を始める二人に、今まで聞いてみたかったことを質問することにした。「**1** どうしていつも笑顔だったの？」と切り出すと、ヘスースは「おじいちゃん、おばあちゃんが、さまざまな日雇いの仕事をして養ってくれた。キャンプの人にも本当に助けられた。だから、周りのみんながいい気持ちでいてくれるように、笑顔でいたかったの。」とほほえんだ。

「キャンプでの生活はつらかったよね？」と言うと、「大好きなチキンを食べられるのは年に一回、クリスマスのとき。やっと料理ができあがったときに、ドアを誰かがノックして、それが私たちより困っている人だとわかると、おばあちゃんが料理を全部あげてしまったことがあった。まだ幼かった私は、食べるのが好きだったから、そんなときはつらく感じたわ。」とヘスースは言った。でも、彼女はそんなおばあちゃんの生き方から学んだことも多かったようだ。キャンプで身寄りのない人が死んだとき、みんなからカンパを集め、黒塗りの立派なひつぎを購入して死者を送り出したのは、ヘスースだった。キャンプの人々は、そうやって助け合って生きてきたのだろうか。

彼女は「友達の中には、スラムのようなキャンプで暮らしていることが恥ずかしいと思って、人と言えない子もいるけれど、私はここで育ったことに誇りをもっている。キャンプは、子ども時代の思い出がいっぱい詰まった『人生の宝箱』のようなものだから。」と続けた。私はその言葉に□がいったいになった。ヘスースは、自分の人生をたった一つのかげがえのない大切なものとして生きてきた。彼女の笑顔は、そのあかしでもあったのだ。

## 思・判・表 読む

(10点×8) 思・判・表 読む /80

**1** **1** 「どうしていつも笑顔だったの？」とあるが、ヘスースの笑顔に込められた気持ちを次から選びなさい。

- 「自責 同情 歓喜 感謝」

**2** **2** 「彼女は……多かったようだ」について、

**1** 「おばあちゃんの生き方」とはどんな生き方か。次の文の( )にあてはまる言葉を、文章中からAは六字、Bは八字で抜き出さない。

生活が苦しくても、自分たちより(A)には、自分たちが食べようとした(B)しまうような生き方。

A

B

**2** 「おばあちゃんの生き方から学んだこと」とはどんなことか。文章中の言葉を使って書きなさい。

**3** **2** のことが感じられるヘスースの行動を文章中から抜き出し、初めと終わりの四字を書きなさい。

**3** **3** 「キャンプは……ものだから」について、**1** 「人生の宝箱」とは、どんなことを表していますか。

**2** ここで使われている表現技法を次から選びなさい。

- ア 擬人法
- イ 直喩
- ウ 隠喩
- エ 倒置

**4** □にあてはまる漢字一字を書きなさい。

## 思・判・表 書く

筆者の考えを読み取る

(20点) 思・判・表 書く /20

**5** 筆者は、ヘスースの笑顔をどんなものだと考えているか。「誇り」「あかし」という言葉を使って三十字以内で書きなさい。


※思・判・表は思考力・判断力・表現力を表す。